

(様式1)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(瑞穂小) 学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

テーマ「学校との連携」「地域への広がり」

- ・学校の状況をより理解した上で意見を出し合い、支援活動により、学校運営に少しでも貢献したい。
- ・学校教育目標にある「自分らしさを輝かせる子」が多く育つために、地域として何を考えどんな力を使えるか、子供のよりよい体験の手助けをするための熟議を協議会で進めていきたい。
- ・地域住民へ「コミュニティスクールとは？」について知ってもらう。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・学校運営の基本方針の内容について理解することができた。
- ・学校教育目標達成に向けての具体的な取り組みについて、個々に意見を出し合い、より良いものとするために熟議することができた。
- ・地域の一員として、子供たちのために何ができるかを熟議することができた。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・地域の方々や地区社協・自治会・地域の諸団体・保護者との連携を図り、昔遊び体験・町探検・浜松祭り講座・生き方講座などを実施することができた。
- ・ボランティアが増え、昨年以上の広がりを展開することができた。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・学校のホームページやCS便り、地区社協発行の機関誌、自治会の場等で情報発信することができた。
- ・より多くの皆さんに協議会の内容を知ってもらうため、さらに情報発信をしていきたい。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・学校教育目標「自分らしさを輝かせる子」を育てるために、協議会での熟議を通して「地域と連携して子供の成長につながる体験」ができるように進めていく。
- ・地域への情報発信を継続してコミュニティスクールの認知度をさらに上げ、地域と連携して様々な活動やサポートを実施し、学校を盛り立てていく。